

 一般社団法人 北海道中小企業家同友会 しりべし・小樽支部

北後志地区会 第 16 回定時総会 報告書

2023 年 4 月 14 日 (金)
於：すし処 みどりや本店

(一社) 北海道中小企業家同友会しりべし・小樽支部



北後志地区会 第16回定時総会 式次第

2023年4月14日

於：すし処 みどりや本店

【総会】 17:20~17:40

1. 開会
2. 開会挨拶 地区会長 福原 江太
3. 議長選出
4. 2022年度活動報告
5. 2023年度活動方針(案)の提案
6. 2023年度役員体制(案)の提案
7. 採択
8. 議長退任
9. 閉会

【記念講演】 17:40~18:30

報告テーマ：後志観光の現状と可能性

講師：北海道経済部 観光局長 鶴蒔 徹氏

【懇親会】 18:30~20:00

1. 開会
2. 乾杯
3. 閉会挨拶、閉会

北後志地区会 2022 年度活動報告

【幹事会】

2022 年

5月 31日 第1回幹事会 参加者：4名／会場：コミュニティ茶屋

7月 8日 第2回幹事会 参加者：3名／会場：コミュニティ茶屋

11月 9日 第3回幹事会 参加者：3名／会場：コミュニティ茶屋

2023 年

2月 8日 第4回幹事会 参加者：6名／会場：コミュニティ茶屋

3月 7日 第5回幹事会 参加者：6名／会場：コミュニティ茶屋

【例 会】

2022 年

6月 7日 第15回総会 参加者：10名／水明閣

テーマ：若者は地域の希望！

～人が集まり活力ある地域になるためにできること～

報告者：観光農園峠のふもと紅果園 寒河江 耕平 氏



10月 12日 10月例会 参加者：9名／コミュニティ茶屋

テーマ：人気商品ってなんだ？～売れる商品がいい商品？～

報告者：（有）マルコウ 福原伸幸商店

代表取締役社長 福原 江太氏

2月 14日 12月例会 参加者：6名／会場：コミュニティ茶屋（余市）

テーマ：人気商品ってなんだ？ ～ 売れる商品がいい商品？ ～

「座談会」【Guest】宅配パン るーぶる

代表 山本 由香さん（女性部会“渚の会”代表）



2023年

1月17日 1月例会 参加者：5名／会場：コミュニティ茶屋（余市）

テーマ：2023新春 今年絶対良い年に！！

～ みんなでワイワイ情報交換しませんか？ ～ 「座談会」



2月8日 2月例会 参加者：6名／会場：コミュニティ茶屋（余市）

テーマ：経営のこと、近況など話しに来ませんか！！～ 情報交換会 ～



3月7日 3月例会 参加者：6名／会場：コミュニティ茶屋（余市）

テーマ：経営のこと、近況など話しに来ませんか！！～ 情報交換会 ～



北後志地区会 2023 年度活動方針

【基本方針】

同友会の3つの目的「よい会社・よい経営者・よい経営環境づくり」の実現を目指し、様々な学びあい活動と会員間交流を行って参ります

【2023 年度方針】

地区会の基本方針および2023年度しりべし・小樽支部方針に基づき、**社会情勢が変化していく中でも**、地域の経済を守り、未来を創るために現状確認と対策協議に取り組みます。

北後志地区会 2023 年度活動計画

- ① 地区会の例会は、会員および地域の方々の気軽な情報交換の場となるよう、幹事会で企画しタイムリーに実施します。
- ② 農業経営部会・水産経営部会との合同交流会ならびに、農業経営部会との合同新年交流会を、社会情勢を考慮しつつ検討して参ります。
- ③ しりべし・小樽支部および、全道の会員同士の交流を適宜図ります。
- ④ 会員企業が地域に存続し、地域に暮らす人々の生活を守り経済を維持存続させる視点から、若者が集まり活力ある地域づくりを考えるとともに事業承継について学ぶ機会を設けます。

北後志地区会 2023年度役員体制

【地区会長】

茅根 英昭 (余市川温泉株式会社かやね 代表取締役)

【幹事長】

安藤 敏浩 (NPO法人しりべし地域サポートセンター 代表理事)

【幹事】

寒河江 仁 (観光農園峠のふもと紅果園 園主)

嘉屋 英樹 (株式会社イナホ観光 代表取締役)

福原 江太 (有限会社マルコウ福原伸幸商店 代表取締役)

(順不同、敬称略)

同友会の三つの目的

- (1) 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。(良い会社をつくろう)
- (2) 同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。(良い経営者になろう)
- (3) 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく経済・社会・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本と北海道経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。(良い経営環境をつくろう)

〈同友会理念とは〉

企業に経営理念があるように同友会にも同友会運動の歴史と経験の蓄積の中で培われてきた同友会理念と呼ばれるものがあります。理念とは、「価値判断の基準となる根本的な考え方」の意味であり、会の目的、性格、基本となる考え方を総称するものです。

同友会理念とは、現在、次の三点にまとめられています。

第一には、「同友会の三つの目的」です。

第二には、「自主・民主・連帯の精神」です。

第三には、「国民や地域と共に歩む中小企業をめざす」ということです。

〈会員間取引の三つの申し合せ〉

- (1) 同じものを買うなら会員企業から。会員にはなるべく安く、良いものを提供する。
- (2) 率直に希望を出しあい、仕方なくお義理で取引するのはやめ、お互いに利益は保障する。
- (3) 取引を通じて、会員同士の“友情”と“信頼”がいつそう深まるよう努力する。

〈運営にあたっての心掛け〉

- (1) 会員の要求は、どんなに小さくとも必ずとりあげ、成果は全会員のものになるようつとめる。
- (2) 会員の自主性を尊重し、知りあい、学びあい、援けあいを日常的に追求する。
- (3) 会員の思想、信条、企業の大小、会員としての経歴、社会的な地位に関係なく、会員は対等平等であり、それぞれの立場から自由に発言できる雰囲気を保障する。
- (4) 身近な問題を軽視せず、大きな課題を諦めず“早く”と“粘り強く”を織り込んで活動をすすめる。
- (5) ボス支配を絶対にさげ、全会員が運営に参加するよう細心の注意を払う。
- (6) 他団体との交流も積極的に行い、要求や目的で一致できる点では手をとりあい、縄張り主義に陥らない。
- (7) 決定は“全員一致”をたて前とし、十分に論議をつくす。
- (8) 個人の政党支持、政治活動の自由を保障し、会員が政治に関心をもつことは大いに結構だが、同友会としては、一党一派にかたよらない。

私 たち の 合 言 葉

- ☆ 知りあい、学びあい、^{たす}援けあい、共に繁栄をめざしましょう！
- ☆ きばらず、せかず、^{あきら}諦めず、私たちの要望を実現しましょう！
- ☆ 激動をよき友とする経営者になりましょう！